

岡崎市議会議長
様

支出番号

会派名 チャレンジ岡崎・無所属の会

代表者名 杉山 智騎



下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

政務活動旅行報告書

令和2年 4月 14日提出

活動年月日	令和 元 年 5月 21日 (火)	
氏名	小田高之	
用務先 及び 内容	1 5月21日	用務先 愛知県名古屋市
		内容 名古屋市ひきこもり地域支援センターについて
	2 月 日	用務先
		内容
	3 月 日	用務先
		内容
	4 月 日	用務先
		内容
備考		



名古屋市ひきこもり地域支援センターについて 行政視察報告書

5月21日(火)に名古屋市のひきこもり地域支援センターに視察へ伺いました。H24年5月に開設された当該支援センターは保健所内に設置され、主に以下の6つの業務をおこなっています。

- ①ひきこもり本人または家族等からの相談
- ②セミナー、連絡協議会の開催
- ③情報発信
- ④ひきこもり家族教室
- ⑤ひきこもり支援サポーター養成研修
- ⑥ひきこもり講演会

名古屋市のひきこもり支援は支援の現場において重要とされる、専門性と関係性の支援を異なるセンターが対応していることに特徴があります。

前者の「専門性」を担当する場所として今回視察をさせて頂いた地域支援セ

ンターがあり、「関係性」を担当する場所として、後の7月に視察をさせて頂いた「名古屋市子ども・若者総合相談センター」があるのです。

この二つの機関が相互に連携をとりながら、ひきこもり支援において多角的な視点から取り組んでおられます。

岡崎市においては「専門性」を担うセンターは保健所に設置されており、日々、支援に尽力していただいていると思います。が、どうしても人員やその他の課題があり、支援において有効だとされる、当事者やその家族との関係性の構築をする人材、場所がいささか足りていない状況ではないかと考えるところです。

今後、岡崎市も検討していくことを期待します。